

米ペガサステックベンチャーズが「時間と空気」を経営テーマとするアマノ株式会社との戦略的業務提携を発表

米国シリコンバレーを拠点にグローバルに投資活動を展開し、大手企業のイノベーション促進を支援するペガサステックベンチャーズ（本社：米国カリフォルニア州、創業者兼 CEO：アニス・ウッツァマン、以下：ペガサス）は、この度「時間と空気」を経営テーマとするアマノ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：山崎 学、以下：アマノ）と、業務提携したことをお知らせいたします。

本提携の目的は、アマノが米国シリコンバレーを含むアメリカ、ヨーロッパ、イスラエル、アジア諸国のトップスタートアップ企業と連携し、次世代の製品開発と市場戦略を強化することにあります。ペガサスの広範なネットワークと投資実績を活用することで、アマノはグローバルな視点を取り入れ、最先端技術を積極的に導入し、業界のリーダーシップをさらに強固なものにしていきます。

Time & Air
AMANO



アマノの取締役兼 執行役員 開発総括 兼 製造総括の多造 藤徳氏は次のように述べています。「ペガサスは、オープンイノベーションの分野で長年の実績とグローバルに豊富なネットワークを有し、当社の次世代の商品開発の種となる技術・サービスを発掘できると考え、今回の提携に至りました。この提携を通じて、アマノのイノベーションの創出を推進、加速し、新規事業の創出/既存事業の大幅な拡大に取り組んで参ります。」

ペガサスの創業者兼 CEO のアニス・ウッツァマンは次のように述べています。「我々はグローバルなベンチャーキャピタルとして、世界中のベンチャー企業を数多く見ております。それらの案件とアマノが上手く提携できれば幸いです。シリコンバレーをはじめとする世界中のスタートアップが持つユニークな技術やアイデアをいち早くアマノに届け、グローバル市場で競争力のある製品開発を支援して参ります。」

今回の業務提携を通じて、ペガサスは、アマノが強みとする時間情報事業、パーキング事業や環境事業のみならず、関連するあらゆる領域における革新的なベンチャー企業の情報やアイデアを提供し、スタートアップ企業との提携が円滑に進行するよう専門的なサポートを行います。このサポートにより、アマノはグローバル市場におけるフットプリントを効果的に拡大し、業界をリードするためのイノベーションを進め、価値ある成果を生み出すことを目指します。

アマノ株式会社について

アマノの創業以来の経営テーマは「人と時間」「人と空気」。国産初のタイムレコーダーを送り出して以来、時間を効率的に使うためのソリューションと、安心・安全な職場作りを実現する環境に配慮した製品・サービスを提供してきました。常に開発型企业として継続し、全事業部門が顧客密着型の営業活動を通じ、環境の変化にスピーディかつ柔軟に対応する積極的な事業展開を続けています。また、アマノグループ全体の連携と協業を推進し、グローバルな視点で、新市場・新事業・新技術に積極的なチャレンジを続け世界中のお客様から信頼・支持される企業グループを目指しています。詳しくは、<https://www.amano.co.jp/>をご覧ください。

ペガサス・テック・ベンチャーズについて

ペガサスは米国シリコンバレーに本社を構え、世界 40 社以上の大手企業から LP 出資を受けるベンチャーキャピタルです。CVC 代行運用の最大手として、大企業のイノベーション支援を主要業務とし、グローバルな成長を後押ししています。これまでにグローバルでは SpaceX、Twitter、Airbnb、SoFi、Doordash、Color、Carbon など、日本では、マネーフォワード、メタップス、Mujin、SkyDrive、テラモーターズ、エアトリ、モンスターラボ等への投資を行っており、世界 270 社以上のベンチャー企業に投資し、運用総資産額は約 3,000 億円にのびます。詳細については、<https://ja.pegasustechventures.com/>をご覧ください。さらにペガサスは、世界規模でイノベーションを促進するため、世界最大級のネットワーキング&ピッチコンテスト「スタートアップワールドカップ」(<https://www.startupworldcup.io/>)の主催も手がけ、世界 100 以上の国と地域で予選を繰り広げています。